

オートマトン研究 (1966.1)

「ハグーンの識別理論」

: 電験試験所、磯道、猪取、飯島

・ある程度、位置及び大士の正規化した図形または文字について.

仮定 I.

任意の有意図形集合間の距離は $\eta > 0$ よりも大.

↓

図形は有限個の特徴 n のモードで表現できる.

仮定 II

有意図形集合 V_i は有界な弧状連結領域有限個の和集合である.

↓

線形識別、点識別、では不十分

そこで

超立体角による識別

- ① 各有意図形集合の境界が与えられていると仮定
 - ② 代表点が有限個づつ与えられた時、
- ニュートンポテンシャルによる識別.